

# ふるびら



## ■6月6日 古平小学校5年生 田植え

5年生19名が、栄町の小澤静江さんの指導のもと田植えを体験。  
真っすぐに植えるはずが、曲がったりもしました。  
泥に足をとられ、田んぼの中で転んでしまう一幕も！  
9月下旬には自分たちで稲刈りを行い、給食で試食する予定です。

### 今月の主な内容

- ◆避難階段の整備……………2～3 P
- ◆ふるびら・インドネシア文化交流……………8 P
- ◆最近の出来事……………10～11 P
- ◆古平町剣道スポーツ少年団……………13 P

2012[平成24年]

7  
月号  
No.440

表1 津波発生時の一次避難場所（案）

番号	地区名	主な町内会	一次避難場所
1	西部	新地、丸山、本町、御崎	温泉「しおかぜ」、琴平神社
2		新地、本町、御崎、入船	温泉「しおかぜ」、琴平神社
3		港町、新地、入船	旧保育所跡地、山の上
4	港町	港町	旧北進鉱業跡地（幾井義之宅裏）
5		港町	治山施設の階段（細野吉作宅裏）
6		港町	巖島神社境内
7		港町	新旧小学校、文化会館、弾源寺
8	浜町	浜一、銀座、浜五	文化会館、正隆寺
9		浜一、旭、浜三、銀座	北楯良宅周辺
10		浜一、旭、浜三、銀座	正隆寺、墓地
11		旭、浜三、栄	旧古平高校
12		旭、浜三、栄	パークゴルフ場の高台
13		浜三、栄	澤口良介宅周辺
14		栄	角田京子宅裏山
15		沢江	沢江町
16	沢江町		竹浪信夫宅裏山
17	沢江町		吉田スナ宅裏山
18	歌葉	歌葉	家族旅行村
19	沖町	沖町	米田宅裏山
20		沖町	旧沖小学校向い裏山
21		沖町	旧沖簡易水道浄水場敷地
22		沖町	旧沖簡易水道浄水場敷地

# 沢江町と港町に避難階段を整備！

もし津波が発生した場合は、真つ先に高い場所へ避難しなければなりません。役場では現在、津波避難計画を作っていますが、その中で高台等を示した一次避難場所を整理して

います。一次避難場所案は表1のとおりです。これはまだ決まったものではなく、とりあえず現段階で考えられる避難場所です。今後、津波避難計画を策定していく中で、町民の皆さんの意見等を聞きながら決定していこうと考えています。

この避難場所への道路・通路は今あるものを利用する考えですが、沢江町や港町の一部については急な坂道等を登らなければなりません。そのため避難階段を整備します。

## 沢江町の避難階段

沢江町は集落が古平川沿いにあり、とりあえずの高い場所といつても歌葉側に山があるだけです。昔は付近の方が、畑などに行くための小道があったようですが、現在は誰も使っていない、草木が生い茂っています。さらには急斜面であるため、高齢者が逃げ道として使用するには大変な状況です。

そこで役場としては、5月上旬に沢江町内会の役員の方と現地を確認して、2箇所避難階段を設置することを決めました。設置する場所は久保田一美宅裏山と吉田スナ宅裏を予定しています。



久保田一美宅裏周辺

## 港町の避難階段

国道沿いの港町は海岸線に位置しており、背後に山を抱えています。津波が発生し、時間的な余裕がない場合は、この山に登るしかありません。当初は柏木謙一宅と岩崎繁行宅裏の砂防ダムの場所を一次避難場所と考え、避難階段を整備する予定でした。しかし5月上旬に港町の町内会長と現地確認を行ったところ、細野昭信宅裏に既に階段が設置されていることを教えてもらい、経費のことも考え、この階段を再利用することに決めました。この階段は、北海



吉田スナ宅裏

道庁が設置したもので、現状では草木が生い茂ったり、階段の手すりがない



細野昭信宅裏の階段



草木が生い茂り、手すりも倒壊

倒れたりしているため、再利用の話  
を現在、後志総合振興局（北海道庁  
の出先機関）と話し合っています。  
また、平成5年の奥尻沖地震の際  
には、地域の多くの人が厳島神社の  
境内へ避難しました。しかしこの神  
社の階段は、風化が進み高齢者が避  
難するには大変危険な状況でありま  
す。そこで、避難階段として利用す  
るために整備することを決定しま  
した。



風化している厳島神社の階段

**今後の課題**

実際に工事を始めるのは、7月上

旬からを予定しています。設置する  
場所の中には民有地もあるため、所  
有者の方とも使用にあたっての話し  
合いをしなければなりません。  
さらには、管理をどのようにする  
のかも、今後、町内会の方なども  
話し合っていかなければなりません。

**【一次避難場所】**

津波の危険から避難するための  
場所で、とりあえずの生命の安全  
を確保するために避難の目標とす  
る地点をいう。

**【二次避難場所】**

津波の危険から避難するための  
場所で、情報機器、非常用電源、  
非常用食料、暖房器具、毛布等が  
整備されていることが望ましい寝  
食ができる場所

**モニタリングポストの設置**

古平町にモニタリングポストが設  
置されることが決定しました。モニ  
タリングポストとは、泊原発からの  
放射線量を測定する機械です。福島  
第一原発事故を踏まえて、北海道庁  
が国の交付金を活用して設置します。  
設置場所は文化会館前にある車庫  
横の予定です。

5月22日に設置場所の地盤調査が  
行われました。左の写真は設置予定  
場所に2m×1mの穴を掘り、重機



重機による地盤強度調査

で負荷をかけ  
ながら地盤強  
度を測定して  
いる様子です。  
本格的な設  
置工事は10月  
から実施され  
る予定です。  
設置されると  
日頃から放射  
線量をひと目  
で見ることが  
できるようにな  
ります。

# 提出した要望書どおり改修される

平成22年7月29日の大雨による古平川の氾濫は町民の皆さんの記憶に新しいことと思います。その時、北海道庁が管理しなければならぬ古平川の堤防やダムなどの多くも被害を受けました。

これまで役場としては、町民の皆さんが安心・安全に暮らせるよう、平成22年9月に要望書を提出したり、何度となく道庁との懇談の場で早期復旧を求めてきました。その結果、要望した内容のほとんどの改修工事が既に行われました。これは要望書の効果と町の地道な陳情の成果だと考えられます。

以下、要望した内容とその結果についてお知らせいたします。

## 【古平川の堤防の嵩上げや中州の土砂除去】

### 〈要望書を提出した時の内容〉

今回は、川水が堤防を乗り越えて

沢江や浜一地区を襲うという50年ぶりの水害でした。中州にたまった土砂の除去や堤防の嵩上げなど全面的な古平川の強化を要望します。

### 〈その結果〉

#### ①古平大橋上流越流箇所



改修前の越流箇所



改修後（堤防が嵩上げ）

#### ②海洋センター裏越流箇所



改修前の越流箇所



改修後（堤防が嵩上げ）

中州にたまった土砂の除去については、平成24年度に調査設計。25年度から除去を実施予定です。

## 【古平川の堤防損傷等箇所の早期復旧】

### 〈要望書を提出した時の内容〉

豪雨により川の堤防が3箇所損傷しました。このままにしておくことで増水時に堤防決壊を引き起こす可能性があるので、早期に復旧することを要望します。

### 〈その結果〉

#### ①中島公園付近河岸決壊場所



改修前の河岸決壊箇所



改修後

②泥の木橋付近築堤損傷箇所



改修前の築堤損傷箇所



改修後

③葛西樋門付近築堤損傷箇所



改修前の築堤損傷箇所



改修後

【新地西の沢川砂防ダムの土砂除去】  
 〔要望書を提出した時の内容〕  
 マルサン吉田商店裏の山にあるダムは、今回の豪雨で機能を発揮して、土砂をせき止めました。次の災害に備えて、ダム内に溜まった土砂を取り除くよう要望します。

〔その結果〕



改修前の築堤損傷箇所



改修後（土砂が取り除かれる）

【道道古平神恵内線、藤台古平線横断管の拡大と治山ダムの堆積土対応】  
 〔要望書を提出した時の内容〕  
 廻り淵地区の沢江側の山（沢）からの水を古平川へ流すための横断管（道道の下を通っている管）が土砂によって2箇所詰まりました。そのうちの1箇所は有限会社古平牧場の付近で、詰まったことにより濁流が牛舎敷地内を覆い、大変危険な状態でした。そこで、牧場付近の山側にある治山ダムに堆積した土砂の処理及び土石流対策と併せて、横断管が簡単に詰まらないように口径を拡大するよう要望します。

〔その結果〕

①(有)古平牧場付近治山ダム



改修前 治山ダム



改修後 治山ダム

②山崎宅(廻り淵)地先横断管



改修前



改修後（口径拡大）

③(有)古平牧場付近横断管



改修前



改修後（口径拡大）

# 第1回町内会長会議の開催

## 今年度の主な事業について説明がされる

6月8日(金)文化会館で、平成24年度の第1回町内会長会議が開催されました。15名の会長が出席しました。町内会長会議は、各町内会の代表者である会長へ、役場の行っている仕事をこと細かに伝え、それを町内会員へ伝えてもらう。さらには各町内会の実情や困っていることなどを話してもらい、役場と町内会が一緒に考えるために行っています。

今回の会議では、役場の担当者から今年度に行う主な事業について説明がありました。総務課からは、避難階段や津波の際の一時避難場所など災害対策について。保健福祉課からは古平高校を再利用する高齢者複合施設(高齢者住宅など)について。産業課からは漁協の荷捌施設(市場)の移転新築について。建設水道課からは北海道庁が行っている古平川や落橋した廻り淵橋の整備状況について。教育委員会からは児童の学力向上対策などの説明がされました。



廻り淵橋の工事現場で小樽建設管理部余市出張所長より工事の進捗状況などの説明を受ける

出席した会長からは「一時避難場所の冬場の除雪等をどうするか?」「高齢者住宅に入居した後、その方の家が空き家になるケースの対応をどうするか?」などの意見が出ていました。

会議後には、廻り淵橋や古平川護岸の工事現場を実際に視察しました。廻り淵橋は、現在83%の工事が進んでおり、7月一杯で完成予定と説明を受けました。

# 岩手県でたらつり節を披露

## 古平の伝統文化を東北へ

古平中学校の3年生28名が5月15日から3泊4日の修学旅行へ行ってきました。今回は、生徒自らが東日本大震災の影響を受けた東北地方の人々と触れ合うような活動をしたいと発案し、古平町をPRすること、伝統民謡のたらつり節を披露することを決めました。

生徒は2班に分かれ、岩手県盛岡市のデイサービスセンターと特別養護老人ホームを訪問しました。そこでの交流会では、「古平町は日本海に面していて水産資源が豊富です」などと手づくりのパンフレットで古平町を紹介しました。さらには、たらつり節を踊り、東北の人々に古平の伝統文化を伝えました。

宮谷内享弥さんと伊藤開人くんはそれぞれ「おじいちゃんとおばあちゃん喜んでくれた。一生懸命準備した甲斐があった」「よい経験になった」と充実した表情で交流会の感想を語ってくれました。また田口実柚さんは「たらつり節を事前に指

導してくれた本間礼子さんに言われた「力強く表現して踊ることが出来た」とこちらも達成感に満ち溢れた表情で語ってくれました。



### 【たらつり節踊り愛好会のメンバーを募集します】

興味のある方、踊ってみたい方、愛好会のメンバーになりませんか?

連絡先: 高橋 壽美 ☎42-2248

# 毎年7月は「社会を明るくする運動」 強調月間

法務省が進める「社会を明るくする運動」は今年で62回目です。犯罪や非行のない地域社会を作ることが目的にしています。

この運動を広く町民の皆さんに知ってもらうため、北後志の5町村で毎年、推進委員会を作って活動しています。7月9日に車両パレードを行い各町村を訪問します。それに



昨年の車両パレード

併せて町長へ法務大臣と北海道知事からのメッセージを伝達します。また次代を担う小中学校の子どもたちに犯罪や非行についてより理解を深めてもらうために作文と標語の募集もします。古平町の住民集会の場で優秀作品を表彰しますが、北後志の中でも優秀な作品は北後志の住民集会でも表彰されます。



昨年の古平町住民集会での表彰

6月4日(月)、人権の花運動として古平町の人権擁護委員から小学校の児童へ花の苗とプランターの贈呈式が行われました。

人権の花運動とは、児童一人ひとりが花の苗を植え、水をやるなどの世話をしながら大切に花を育てる。そこから子どもたちの優しい心や思いやりの心を育てる。生命の大切さを実感するという目的で行われています。



田畑委員から児童の代表へ目録贈呈

贈呈式の中で田畑正人権擁護委員から、人権というわかりづらい言葉を「みんなと仲良くすること」「すべての生き物の命を大切にすること」と噛み砕いた説明がありました。贈呈式の後、すぐに小学2年生と

## 優しい心・思いやりの心を育てる ～人権の花運動～

3年生がプランターに土を入れ、花の苗を植えました。子どもたちは大事そうに苗を植え、「きれいな花が咲くように」と言わんばかりに水をあげていました。花の苗とプランターは中学校と幼児センターへも贈呈され、町内の子どもたち全員でこの人権の花運動に取り組んでいます。



5/23 中学校で苗植え

きれいな花が咲きますように



# ふるびら ↔ インドネシアの文化交流

5月17～18日にインドネシアのガジャマダ大学の交流クラブの会員15名が古平町に訪れました。今回の来町は古平国際交流協会設立25年記念と交流クラブの会長であるスジャルワチさんが2年前に来町し、古平町を大変気に入ったことから実現しました。

## 古平国際交流協会との交流会

17日には、古平国際交流協会がインドネシアの方を歓迎する形式で交流会が開催されました。アトラクションとして茶道でもてなしたり、古平の祭りの囃子を披露しました。

## インドネシアの祝い事は黄色

食事では古平名物の浜鍋や赤飯、天ぷら、のり巻きなどをふるまいました。アニサさんは「インドネシアの日本料理店で、天ぷら・のり巻きは食べたことがある。浜鍋は初めて食べるものだが、ダシが出ていておいしい」「赤飯の赤い飯が珍しい。インドネシアでは祝いの時は黄色だ」と言っていました。



## 着物に興味津津

インドネシアには着物を着るといふ文化がないそうです。そのため着物にも大変興味を持ち、笑顔で試着していました。



## インドネシア民族舞踊鑑賞会

18日は、小学校の体育館でインドネシアの方が民族舞踊を披露してくれました。

インドネシアの中心的な島であるジャワ島のアンクルという楽器や歌踊りなどで来場した約190名を楽しませてくれました。



インドネシアのアンクル

会場に来ていた梅野亜希さんは「インドネシアについてはこれまで生で見たことがない。テレビで見えない。体をくねらせる独特の踊りを間近で見られるのはめったにな

い。」と来場した理由を話してくれました。

また鑑賞後、小学6年の森綾菜さんと山田大貴くんそれぞれ感想を聞いてみると、森さんは「インドネシアは今まで名前しか知らなかった。歌も踊りも日本とは雰囲気違ってびっくりした。将来インドネシアに行ってみたい。」と言っていました。山田くんは「楽器のリズムがすごく合っていた。上手でした。」と素直な感想を述べてくれました。



ジェジェル バニユワンギ (歓迎の踊り)





# 初夏は運動会・体育大会のシーズン

5月26日(土)に小学校の運動会、6月3日(日)に中学校の体育大会が行われました。両日も天気にも恵まれ、父母など大勢の観客の中、子どもたちは一生懸命、競技に取り組んでいました。

## 小学校運動会

今年の運動会の目標は、「全力を出しきり、最高の運動会にしよう」です。これは児童会が中心となり決めたもので、児童会長の須貝成琉くんは「これまでの練習してきたことを出しきってがんばりましょう」と挨拶しました。

競技では、5年生は徒競走で100mを走りました。男子児童に走った後に話を聞くと「すごく走る距離が長く感じた。疲れた。来年は頑張る」と言っていました。



▶徒競争



▶大空高く(紅白玉入れ)



▶運動会の定番綱引き



▶南中ソーラン



▶紅白対抗リレー



▶紅組勝利 優勝旗授与

## 中学校体育大会

今大会のテーマはSTEPです。その意味は、仲間との親睦・団結、そして大会の成功(Success)、全てのものへの感謝(Thanks)、記録に向かう努力(Effort)、やり遂げる喜び(Pleasure)、そのために1歩前に進むということだと生徒会長の八幡虹歩さんは挨拶していました。

競技では、女子800m走でこれまでの古中の記録を更新する2つの記録が生まれました。

1年女子小林七彩 3分9秒13  
3年女子工藤綾乃 3分9秒55  
小林七彩さんに新記録の感想を聞くと、「新記録を出せるとは思っていませんでした。初めての出場だったのでうれしい。2年生になってもタイムを伸ばしたい」と語ってくれました。

また男子走り高跳びの際に、出場しない生徒が、跳べたら拍手、失敗したら励ましの応援と、競技をしている生徒だけでなく、全員が一つになって高跳びという競技に挑んでいる様子が伝わってきました。



▶男子走り高跳び



▶女子800m走



▶男子砲丸投げ



▶女子走り幅跳び



▶長縄跳び



▶白熱の全校リレー





5/30 (水)

「塩麴を使った料理」 ～ 浜町お達者クラブ



さすがはベテランの母さん！  
手際良く調理

14名の出席のもと浜町お達者クラブが文化会館で行われました。  
今回の浜町お達者クラブは、塩麴を使っての料理教室で、出席者みんなが調理して、みんなで近況を話し合いながら会食するという内容でした。メニューは「アスパラと鶏胸肉の塩麴レモン炒め」「具だくさんの塩麴汁」などでした。  
調理の際には、さすがベテランの方々がかりで手早く包丁などを扱っていました。出来上がった料理を食べた感想は「塩麴によって肉が柔らかくなった」「野菜は甘くなった」という意見でした。  
出席していた相良京子さんは「お達者クラブに出てくると皆の顔が見られて楽しい」と言っていました。

6/4 (月)

「子どもの想像力をかきたてる」 ～ 読み聞かせボランティア



ボランティアの読み聞かせを聞く子どもたち

古平小学校で「読み聞かせ」が行われています。これは町の生涯学習ボランティアバンクに登録した方が、小学1～3年を対象に本を読んで聞かせるものです。子どもたちに児童文学に接してほしいことと、子どもの読書のきっかけづくりのために地域の人と学校が一体となって行っているものです。  
今回の担当であった浅野恵子さんに話を聞くと「出来るだけゆっくりと子どもの心に響くように読んでいます。それを聞いて子どもたちの想像力がかきたてられるようにしたい」と言っていました。  
読み聞かせは、原則、毎月第1と第3月曜日に小学校の生活科教室で、5人のボランティアの方が交替で行っています。

6/10 (日)

「来場者は1,900人」 ～ 第1回漁協祭



鮮魚を購入できることが漁協祭の魅力

古平漁港（東しゃこたん漁協生産部前）で今年1回目の漁協祭が行われました。漁協祭は今年で3年目です。新鮮な魚介類が買えるとあって、町外者に好評です。  
6月に解禁になったばかりのウニをはじめ、ホッケ、カレイ、甘エビなどが直販されました。  
来場者はおおよそ1,900人で予想人数には若干届かなかったそうです。しかし来場された方は、前浜で採れたウニをすぐ食べられるウニ丼コーナーやカレイを五百円で袋に詰め放題のコーナーに殺到しました。また、ウニ、ナマコ、磯ガニやヒトデを直接触れるコーナーもあり、小さな子どもは大喜びでした。  
今年の漁協祭はあと5回（詳細はP15参照）予定されています。

# （母）高橋紀恵さん・（子）蒼空くんが優秀賞を獲得

## 親と子のよい歯のコンクール地方大会（余市会場）



6月2日に行われた平成24年度「親と子のよい歯のコンクール」地方大会（余市会場）で浜町の高橋紀恵さん・蒼空くん親子が見事優秀賞を獲得しました。

この大会は、俱知安保健所と後志歯科医師会が実施しています。住民の歯に対する意識を高めること、適切な歯の日常習慣を育てることを目的に行っています。

対象者は、前年3歳児であった幼児とその親です。両者とも健康な歯でなければ表彰されません。

紀恵さんに健康の歯であることの秘訣を聞いたところ「1日1回、寝る前に子どもの歯をしっかりと仕上げ磨きをしてあげていることだと思う」と言っていました。



### 歌葉海岸での遊泳について

古平町内の児童・生徒のために、歌葉海岸に遊泳区域を設定します。ルールを守って自己の責任のもとで事故のないよう充分気をつけて遊泳をお楽しみください。

設定期間は7月14日（土）から8月14日（日）までの1ヶ月間の午前9時から午後5時までを予定しています。監視員も置きますが、業務は子どもたちの監視と連絡調整だけです。ご了承ください。

常設トイレや炊事場も開設しますが、「まりんはうす」でもトイレ（午前9時～午後5時半）・コインシャワー（午前11時～午後5時半）を開放しています。ご利用ください。

### 守らなければならないルール

遊泳区域以外及び遊泳区域内の危険箇所では、水浴又は遊泳をしないこと。

水浴又は遊泳は、単独ではしないこと。

幼児・児童には必ず保護者又は引率者が同伴すること。

ゴミ箱は設置していませんので、ゴミは各自でお持ち帰りください。

モリ・水中銃その他、身体に危害を及ぼす恐れのある器具を遊泳区域内で使用しないこと。

危険な遊戯等をしないこと。

準備体操を行い、充分に身体を濡らして水浴又は遊泳をすること。

トイレ・炊事場・シャワー室などの公共施設は、清潔かつ大切に使用すること。

無人のテントは危険ですので監視員が撤去することがあります。

お問い合わせ 産業課商工観光係  
☎42-2181（内線45）

### 海の幸を採らないで

ウニ・あわび等は、漁業者の大切な資源です。密漁は法令により最高3年以下の懲役、又は200万円以下の罰金を受けることになります。

密漁者を発見した場合は、次までご報告ください。

余市警察署古平駐在所

☎42-2044

東しゃこたん漁業協同組合

☎42-2511

# 古平町剣道スポーツ少年団 気合を入れて「ヤー」

「小手・面・銅」と威勢のよい子どもたちの掛け声が、海洋センターのトレーニングルームに響きわたっています。声の主は、古平町剣道スポーツ少年団です。

現在、9名の団員（小学生3名、中学生6名）が毎週火曜日と木曜日にそれぞれの目標に向かって練習に励んでいます。

## 全道大会の出場を目標に

それぞれの目標とは、中学生は6月下旬に行われる中学校剣道大会後志予選（中体連）を勝ち抜き全道大会に出場すること。小学生は正しい剣道を身につけて管内の大会で上位に入賞することです。そのために日々、それぞれが自分の得意技に磨きをかけています。

## 小さく・早く・するどく打込む

中学3年の工藤綾乃さんに中体連に向けての意気込みを聞くと、「個人戦でベスト3までに入賞し、全道大会に出場したい。そのために小さく・早く・するどく小手・面に打込み、相手を圧倒できるよう集中して取り組みたい」と語ってくれました。また、小学6年の五十嵐美桜さんは「1本でも良い打ちができるよう、大きな声を出してがんばる」と答えられました。

## マンツーマンでの指導

最近はその子化の影響もあり、入団する子どもの数も減っています。しかし少ない部員だからこそ指導者とマンツーマンで練習をし、自分の弱点克服に努めています。練習場が活気に満ち溢れていました。

## 団員募集

対象 原則、小学生以上

練習日 毎週火・木曜日

## 練習時間

小…午後6時30分～午後8時

中…午後7時30分～午後9時

問合せ先 役場 岩戸・高野

☎42-2181

# 団員紹介



依田 勇飛  
(中学1年)



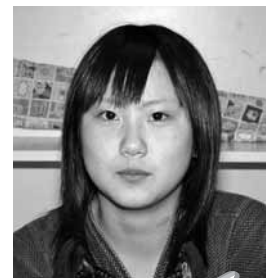
大島 遥希  
(中学1年)



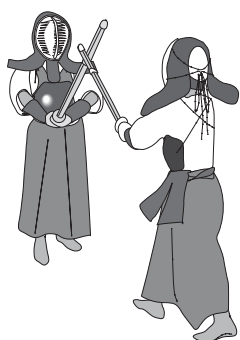
堀 龍聖  
(中学1年)



成田 慧  
(中学2年)



工藤 綾乃  
(中学3年)



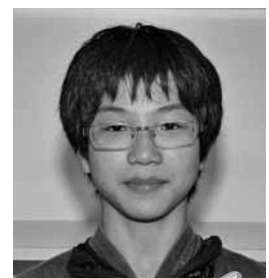
大島 瑞貴  
(小学5年)



小平 梨央  
(小学6年)



五十嵐 美桜  
(小学6年)



永山 睦晃  
(中学1年)

# 情報との出会い

## 【無料法律相談のご案内】

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

**開設日** 7月18日(水)

**場所** 余市中央公民館2F

**開設時間** 午後1時～午後4時

**相談時間** 1人30分まで

**予約受付** 相談には事前に予約が必要で

す

**お問合わせ先**

役場 民生課福祉係 黒川

☎ 42 2181 (内線56)

## 【精神保健講演会のお知らせ】

後志地域精神保健協会では、精神保健福祉及び精神障がい者についての理解を深めるとともに、広く地域住民の心の健康の向上を図ることを目的に「薬物使用からの更生」をテーマに講演会を開催します。

**日時** 6月30日(土)

午後2時15分～

**場所** ホテル第一会館

(倶知安町南3条西2丁目)

**講師** 杉山裕太郎氏

**申込** 不要

**参加料** 無料

## お問合わせ先

北海道倶知安保健所 子ども・健康推進課 精神保健福祉係

☎ 0136 23 1957

## 【各種自衛官等の募集】

自衛官候補生・一般曹候補生・看護学生・航空学生・防衛大学校学生・防衛医科大学校学生

## お問合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部 小樽地域事務所(小樽市稲穂2

樽石ビル2F)

☎ 0134 22 5521

## 【特定疾患、ウイルス性肝炎進行防止対策(肝炎治療特別促進事業)及びウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証の更新申請について】

現在、お持ちの『受給者証』の有効期間は、平成24年9月30日までです。平成24年10月1日以降の受給者証の交付を希望される方は、忘れずに更新申請を行ってください。

## 更新受付期間

7月1日～9月末日

## お問合わせ先

北海道倶知安保健所 子ども・健康推進課 予防係

☎ 0136 23 1957

☎ 23 3104 北海道倶知安保健所余市支所

# 「竜巻について」

竜巻は、積乱雲に伴う強い上昇気流により発生する激しい空気の渦巻きです。多くの場合、積乱雲の底から漏斗状の雲を伴っています。竜巻の直径は数十～数百メートルで、数キロメートルに渡って移動します。竜巻が通過した場所では、激しい突風によって、住家が倒壊したり、自動車飛ばされたりするなど、人命に関わる非常に大きな災害が発生します。竜巻をもたらず積乱雲は、台風や低気圧のほか、上空に強い寒気が流入した場合などに発生します。

北海道では、1991年から2010年にかけて30個の竜巻が発生し、2006年11月7日には佐呂間で9名の方が竜巻によって亡くなっています。

気象台では、竜巻発生の恐れがある場合、雷注意報や「雷と突風に関する気象情報」を発表し、今まさに竜巻が発生しやすい状況になった場合には「竜巻注意情報」を発表します。

## □竜巻注意情報が発表されたら

空の状況に注意し積乱雲が接近する兆しがないか確認しましょう。気象庁ホームページ「竜巻発生確度ナウキャスト」で危険な区域の詳細が把握できます。  
<http://www.jma.go.jp/radnowc/>

## □積乱雲が近づく兆しとは

真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。大粒の雨や「ひょう」が降り出す。

## □竜巻が間近に迫ったら

**屋外では** 頑丈な建物の中に移動する。物置や車庫・プレハブ(仮設建築物)の中は危険です。

**屋内では** 窓やカーテンを閉めて窓からは離れる。窓のない部屋(できれば1階)に移動する。

丈夫な机やテーブルの下に入るなどして、身を小さくして頭を守る。

## お問合わせ先

札幌管区気象台天気相談所

☎ 011 611 0170

## 札幌管区気象台からのお知らせ

# ふるびら 元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介します。  
今月号は4月から6月に誕生日を迎えた子どもたちです。



てんま  
**五十嵐 天真** くん  
6月17日生  
保護者 竜太さん  
由香さん  
(旭町)  
おもちゃの電話で遊ぶのが大好きです。



まなか  
**堀 愛花** ちゃん  
5月13日生  
保護者 勝也さん  
美希子さん  
(新地町)  
砂遊びが大好きです。



ゆうた  
**茂木 優太** くん  
5月11日生  
保護者 隆介さん  
ひとみさん  
(本町)  
砂遊びが大好きです。



りこ  
**入間川 梨心** ちゃん  
5月5日生  
保護者 亮さん  
名津子さん  
(御崎町)  
外で遊ぶのが大好きです。



やまと  
**板垣 大和** くん  
4月14日生  
保護者 康介さん  
美穂さん  
(浜三)  
ボール遊びが大好きです。

古 平 町 H24 イベント 情報

## 古平漁港 東しゃこたん 漁協祭

鮮魚・えび、うに、水産加工品、野菜、果物ほか焼物、ヒメ鯉いろり焼、  
若鶏唐揚げ、ビール、フラッペなどなど(時期により販売出来ないものもあります。)  
6~7月には、うに丼もご賞味ください!

6月10日(第2日曜日)・6月24日(第4日曜日)  
7月 8日(第2日曜日)・7月22日(第4日曜日)  
9月23日(第4日曜日)・10月14日(第2日曜日)

恒例の古平漁港青空市場は、平成24漁協祭に参加することとなりましたので、  
宜しくお願いいたします。多くの皆さまのご来場をお待ちしています!

ところ 東しゃこたん漁協生産部前  
とき 9:00~14:00  
(売切れ次第終了)

お問い合わせ  
東しゃこたん漁協生産部  
☎(0135)42-2518

7月14日(土)

20:00~  
恵比須神社境内

7月15日(日)

20:00~  
新地みどり公園内

琴平神社例大祭  
天狗の  
火渡り

### 7月の休日当番病院

- 7月1日 わたなべ内科医院 (☎22・3989)
- 7月8日 北郷耳鼻咽喉科医院 (☎23・5533)
- 7月15日 佐野内科クリニック (☎22・7001)

- 7月16日 勝田内科皮膚科クリニック (☎22・3843)
  - 7月22日 中島内科 (☎22・3866)
  - 7月29日 勤医協余市診療所 (☎22・2861)
- 当番医の診療時間は9時~17時まで

# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会

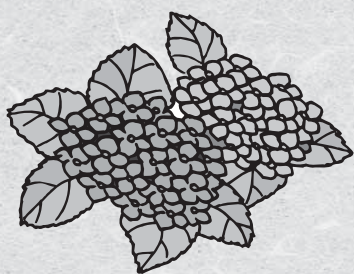


連翹と桜の下に水仙も少し前まで雪山高きに  
感性も豊かに俳句楽しみるし友は字余りと短歌を笑ひて  
早朝を歩む辺りの草花は微風とほり露ひかり落つ  
星空をたしかめ明日の山行きを楽しみにつつ早く寝につく  
車窓より眺むる白き水芭蕉雪溶け水のぬるむこの頃  
体調に合せ整理す過去のもの惜しみつつ捨つ年齢となりたり  
耐えかねる足腰の痛み老化かと骨粗鬆症の講演を聞く  
庭に咲く水仙の花いろ合わせ今日命日の母に供ふる

泉 清三  
金子 寿子  
坂本 信子  
鈴木 時子  
田中 香苗  
丹後 初江  
寺田 カツ子  
仲谷 喜美能

## 古平俳句会 越野清治 選

暮かめる風のやはらぐ島の夏  
いつぶくの新茶に酔ひし齡かな  
現代の子に屋号通じず夏番屋  
遠き日の大火記念日聖五月  
仲谷 比呂古  
卯浪寄す岬に立てば海猫舞ひぬ  
卯浪立つ岬の集落窓明かり  
渡辺 嘉之  
漁船右舵きつて岬薄暑  
トンネルを出づれば里の薄暑かな  
室谷 弘子



## 町長室から 雑感

近年の自然界では「異常」とか「極端」といった現象が余りにも多いと感じているが果たして私だけか！ 地殻変動は別として、気象なんかがそうである……極端に暑い或いは寒いから豪雪・豪雨・干ばつなど、時にはゲリラが付いて短時間で災害が発生している。先月、茨城県つくば市で発生した竜巻の強さはF3（秒速70〜92km/h）と発表され、雄武町の竜巻など過去に4例しかないという。また漁模様も異常ありで、「ほっけ」の不漁が日本海側だけかと思っていたところ、先般、道東羅臼の極端な不漁が報道されてびつくり、昨年は「スルメイカ」の大豊漁に湧き返っていたのにと、改めて海や魚の不思議に首を傾げるところであるが、原因はどの研究機関でも分からないようである。人間の営みの中で、一喜一憂もあれば平穩無事もあるが、異常とか極端というのは望むべくもないのである。

古平町長 本間 順司

ご寄付いただき誠にありがとうございました(敬称略)

現金 100,000円 (有)大伸運輸  
代表取締役 佐々木史(浜三)

物品  
古平小学校校歌額 前田建設工業(株)  
北海道支店支店長 五十嵐勝美(札幌市)  
古平小学校掛時計 (株)インテリアヤマト  
代表取締役 稲場俊則(札幌市)  
古平小学校 教師用教卓 (有)保健堂  
代表取締役 久木恭寛(入船町)  
ワイヤレスアンフセット他6点 岩谷電機店  
岩谷義春(新地町)  
アップライトピアノ  
大石奈穂子(浜三)

### ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
村上 豊海さん	89歳	5・17	浜
本間 俊夫さん	86歳	5・23	浜
堀 八ツさん	92歳	6・1	本陣
三浦 恒夫さん	72歳	6・6	港町

### 町の人口と世帯数

	前月比
人口 3,624人	(-2)
男 1,699人	(-3)
女 1,925人	(+1)
世帯数 1,919世帯	(+4)

(平成24年5月末日現在住民基本台帳人口)